平成25年４月９日

各　位

会 社 名　サ ン ヨ ー ホ ー ム ズ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　田 中　　康 典
（コード番号：1420 東証市場第二部）
問合せ先　取締役管理担当　　神 原　　頼 男
（ TEL. 06-6578-3403）

東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 25 年４月９日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の平成25年３月期の実績見込み及び平成26年３月期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては、別添のとおりであります。

【連 結】　（単位：百万円・％）

決算期 / 項目	平成26年３月期（予想）			平成25年３月期（実績見込み）			平成25年３月期第３四半期累計期間（実績）		平成24年３月期（実績）	
		構成比	前年比		構成比	前年比		構成比		構成比
売上高	57,735	100.0	140.2	41,166	100.0	103.8	20,642	100.0	39,669	100.0
営業利益又は営業損失（△）	2,362	4.1	341.8	691	1.7	89.2	△1,506	―	775	2.0
経常利益又は経常損失（△）	1,920	3.3	488.5	393	1.0	77.2	△1,665	―	509	1.3
当期純利益又は四半期純損失（△）	1,156	2.0	566.7	204	0.5	172.9	△1,061	―	118	0.3
１株当たり当期純利益金額又は四半期純損失金額（△）	93円87銭			19円34銭			△100円65銭		11円19銭	
１株当たり配当額（１株当たり中間配当額）	15円00銭（―）			―（―）			―（―）		―（―）	

（注）１．平成24年３月期（実績）、平成25年３月期第３四半期累計期間（実績）及び平成25年３月期（実績見込み）の１株当たり当期純利益金額又は四半期純損失金額は期中平均発行済株式数により算出しております。また、平成 26 年３月期（予想）の１株当たり当期純利益金額は公募予定株式数（1,800,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（最大 270,000 株）は考慮しておりません。

２．平成24年10月１日付で、株式１株につき100株の株式分割を行っております。上記では、平成24年３月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり当期純利益金額又は四半期純損失金額を算定しております。

平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年４月９日

上場会社名　　サンヨーホームズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　1420　　ＵＲＬ　http://www.sanyohomes.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役会長兼社長　　（氏名）田中　康典
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理担当　　（氏名）神原　賴男　　ＴＥＬ　06（6578）3403
四半期報告書提出予定日　　－　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	20,642	－	△1,506	－	△1,665	－	△1,061	－
24年３月期第３四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　△1,061百万円（－%）　24年３月期第３四半期　－百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	△100.65	－
24年３月期第３四半期	－	－

（注）１．当社は、平成24年３月期第３四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年３月期第３四半期の記載及び平成25年３月期第３四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。
２．当社は、平成24年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算出しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	46,667	11,036	23.6
24年３月期	41,298	12,098	29.3

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　11,036百万円　24年３月期　12,098百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
25年３月期	－	0.00	－		
25年３月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,166	3.8	691	△10.8	393	△22.8	204	72.9	19.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－　社　（社名）　　、除外　－　社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	10,550,000株	24年３月期	10,550,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	－株	24年３月期	－株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	10,550,000株	24年３月期３Ｑ	10,550,000株

（注）当社は、平成24年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等政策効果等もあり、景気は緩やかな回復の動きをみせておりますが、国内においてはデフレ脱却、海外経済においても欧州債務・金融危機問題等から、引き続き経済の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する建築・不動産業界においては、東日本大震災後に低下したマインドの改善等により、緩やかな回復傾向を示しておりますが、消費増税を中心とした社会保障と税の一体改革関連法の成立を受けた、各種住宅関連政策の動向等、今後の情勢を見極めることが極めて困難な状況で推移しました。

国土交通省の建設着工統計調査における新設住宅着工戸数においては、平成24年４月－12月の実績は、総計683,288戸と前年同期比6.5%増となりました。持家においては、245,105戸（前年同期比2.8%増）、分譲住宅（マンション含む）においては、185,444戸（前年同期比4.3増）となり、マンション販売在庫においては、平成24年３月末比首都圏では4.3%の増加、近畿圏では5.5%の減少となりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の経営成績については、売上高は20,642百万円、営業損失は1,506百万円、経常損失は1,665百万円となり、四半期純損失については1,061百万円となりました。

（セグメント別の概況）

①住宅事業

当第３四半期連結累計期間の住宅事業につきましては、前期末受注残高の減少等の影響により売上高14,192百万円、営業利益74百万円となりました。

10月には注文住宅における購入者の仕様決定補助ツールとして、住宅設備メーカー等と連携したデジタルカタログを導入するとともに、多機能情報端末iPadを全営業に携行し、提案や仕様決定におけるお客様の満足度向上、負担の軽減を図っております。今後は商品開発のマーケティングにまで活用することを目指しております。

②マンション事業

当第３四半期連結累計期間のマンション事業におきましては、新規竣工物件は「サンメゾン住吉 沢ノ町駅前ゲート」（総戸数66戸）、「アイランドテラス深江橋」（総戸数58戸）、「サンメゾン 有松駅前ゲート」（総戸数18戸）であり、既存物件・仕掛中物件等の販売に注力してまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間のマンション事業の売上高6,430百万円、営業損失759百万円となりました。

③その他

住宅販売に付帯する保険代理店事業等が中心となっており、売上高は19百万円、営業利益は４百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、46,667百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,368百万円の増加となりました。主な要因は、不動産事業支出金9,394百万円の増加、（短期）繰延税金資産667百万円の増加等があったものの、現金及び預金1,977百万円の減少、受取手形及び完成工事未収入金等1,548百万円の減少、販売用不動産2,002百万円の減少等があったことによるものです。

② 負債

当第３四半期連結会計期間末の負債につきましては、35,630百万円となり、前連結会計年度末と比較し6,430百万円の増加となりました。主な要因は、有利子負債8,868百万円の増加、前受金1,303百万円の増加等があったものの、支払手形及び工事未払金等3,747百万円の減少等があったことによるものです。

③ 純資産

純資産につきましては11,036百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,061百万円の減少となりました。要因は、利益剰余金1,061百万円の減少によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は、当社を取り巻く経済情勢・需要動向等の変化、金融情勢の変化、地価の大幅な変動等さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

平成25年３月期の業績につきましては、直近までの受注動向が順調に推移しているため、引渡戸数については微増となり、売上高41,166百万円（前年同期比3.8％増）を見込んでおります。利益面では、競争激化や資材価格の上昇等により利益率の縮小等が見込まれる事から、営業利益691百万円（前年同期比10.8％減）、経常利益393百万円（前年同期比22.8％減）、当期利益204百万円（前年同期比72.9％増）を見込んでおります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当該事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当該事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第３四半期連結会計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,280,120	8,302,962
受取手形・完成工事未収入金等	2,858,261	1,309,782
販売用不動産	5,750,651	3,748,222
未成工事支出金	120,493	235,034
不動産事業支出金	16,879,319	26,274,296
その他のたな卸資産	127,882	230,121
前払費用	238,993	525,529
繰延税金資産	439,389	1,107,010
その他	164,204	362,087
貸倒引当金	△18,876	△8,881
流動資産合計	36,840,441	42,086,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,920,939	2,098,681
土地	919,069	919,069
その他（純額）	120,406	116,572
有形固定資産合計	2,960,414	3,134,323
無形固定資産		
ソフトウエア	39,965	70,717
その他	34,363	4,177
無形固定資産合計	74,328	74,895
投資その他の資産		
投資有価証券	373,383	376,732
繰延税金資産	687,205	668,969
その他	455,597	374,656
貸倒引当金	△92,568	△48,293
投資その他の資産合計	1,423,617	1,372,065
固定資産合計	4,458,361	4,581,283
資産合計	41,298,802	46,667,449

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,352,843	4,605,310
短期借入金	1,500,000	4,709,000
1年内返済予定の長期借入金	3,373,000	7,054,000
1年内償還予定の社債	148,000	80,000
未払費用	688,410	495,368
未払法人税等	78,367	19,817
未成工事受入金	577,558	1,004,193
前受金	137,177	1,441,018
賞与引当金	314,351	154,338
完成工事補償引当金	227,800	182,800
その他	697,322	657,817
流動負債合計	16,094,830	20,403,664
固定負債		
社債	160,000	80,000
長期借入金	11,094,000	13,217,000
退職給付引当金	1,408,248	1,447,113
役員退職慰労引当金	119,485	144,835
その他	323,920	338,325
固定負債合計	13,105,654	15,227,273
負債合計	29,200,485	35,630,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,275,000	5,275,000
資本剰余金	2,941,634	2,941,634
利益剰余金	3,881,682	2,819,878
株主資本合計	12,098,317	11,036,512
純資産合計	12,098,317	11,036,512
負債純資産合計	41,298,802	46,667,449

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	20,642,017
売上原価	16,004,848
売上総利益	4,637,169
販売費及び一般管理費	6,144,001
営業損失（△）	△1,506,832
営業外収益	
受取利息	12,351
受取賃貸料	22,883
違約金収入	55,073
その他	13,905
営業外収益合計	104,214
営業外費用	
支払利息	212,967
その他	50,036
営業外費用合計	263,003
経常損失（△）	△1,665,621
特別損失	
固定資産除売却損	3,135
特別損失合計	3,135
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,668,757
法人税、住民税及び事業税	42,432
法人税等調整額	△649,384
法人税等合計	△606,952
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,061,804
四半期純損失（△）	△1,061,804

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,061,804
四半期包括利益	△1,061,804
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,061,804
少数株主に係る四半期包括利益	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期損益計算書計上額（注）３
	住宅事業	マンション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,192,244	6,430,594	20,622,838	19,178	20,642,017	－	20,642,017
セグメント間の内部売上高又は振替高	47	4,382	4,430	－	4,430	△4,430	－
計	14,192,291	6,434,977	20,627,269	19,178	20,646,447	△4,430	20,642,017
セグメント利益又は損失（△）	74,153	△759,357	△685,204	4,574	△680,629	△826,202	△1,506,832

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の調整額△826,202千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントの利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。